

令和5年度

刈谷市組織重点目標（実績・成果）

目 次

企画財政部	4
総務部	6
生活安全部	8
市民活動部	10
福祉健康部	12
次世代育成部	15
産業環境部	18
建設部	20
都市政策部	22
都市公園部	25
水資源部	27
教育部	29

令和5年度組織重点目標（実績・成果）

企画財政部 令和5年度組織重点目標（実績・成果）

(1) 市民から信頼され、満足度の高いサービスを提供する市役所づくり

組織目標	取組内容	課等	実績	成果
本市の活力・魅力につながる施策を推進します。	<p>①アフターコロナにおける新たなにぎわいの創出を図ります。</p> <p>②公式SNS等を活用し、積極的に刈谷市をPRします。</p>	<p>企画政策課</p> <p>広報広聴課</p>	<p>・既存イベントの棚卸しによる効果の検証とそれを踏まえたイベントの実施 イベントの連携 16件 イベントの実施 1件</p> <p>・公式SNS等のフォロワー数 131,591人</p> <p>・公式YouTubeチャンネル登録者数 2,170人</p>	<p>・イベントの情報を横展開することで、連携による相乗効果を創出するとともに、令和7年度の市制施行75周年に向けて謎解きイベントを開催した。</p> <p>・LINEやInstagramなどを通じ、フォロワーへ本市の魅力を発信した。</p> <p>・YouTubeチャンネルからの動画配信により、本市の魅力を発信した。</p>
効果的かつ効率的な行政経営に努め、市民サービスの充実を図ります。	<p>①市公式のスマホ向けアプリにより、さまざまな情報を発信するサービスを提供します。</p> <p>②国土調査法に基づく地籍調査において、効率的な手法である街区境界調査を実施し、災害時の早期復旧を図ります。</p> <p>③新しい情報技術の活用を図り、迅速で的確な行政サービスの提供と業務の効率化を推進します。</p> <p>④高齢者など、デジタルの活用になじめない方に対する支援を推進します。</p>	<p>広報広聴課</p> <p>財務課</p> <p>情報政策課</p> <p>情報政策課</p>	<p>・公式アプリ総ダウンロード数 28,552件</p> <p>・小垣江西部1地区進捗率 約80%</p> <p>・刈谷市LINE公式アカウントをリニューアルし、予約受付機能の新設や電子申請への連携強化を実施 ・LINE友だち登録数 122,557人</p> <p>・出張スマホ教室の開催回数 40回 ・出張スマホ教室への参加者数 345人</p>	<p>・刈谷市内外を問わず多くの人に対し、積極的に情報発信をすることができた。</p> <p>・令和6年度内の調査完了に向け、各工程を着実に実施し、目標を達成した。</p> <p>・かつなりくんスタンプの無料配布やLINEを活用した各種施策を実施することで、友だち登録者数が大幅に増加し、情報発信ツールの更なる充実につながった。</p> <p>・自治会や高齢者施設等へ専門家を派遣し、スマホの操作方法等を学ぶ機会を提供したことで、デジタルデバイドの解消に寄与した。</p>
業務における法令順守を徹底します。	<p>①情報セキュリティリスクに対し、情報資産の適正管理を推進し、情報セキュリティの更なる強化を図ります。</p>	<p>情報政策課</p>	<p>・情報セキュリティ監査及び自己点検の実施 内部監査 4課 自己点検 全課等</p>	<p>・情報セキュリティ監査及び自己点検を実施し、情報セキュリティ水準の向上につながった。</p>

(2) 次代を支える健全財政を維持した市役所づくり

組織目標	取組内容	課等	実績	成果
健全財政の堅持と行政運営の透明性の確保に努めます。	①ふるさと納税の返礼品等に関連する地場産品や地場産業を振興し、ふるさと納税の受入れの拡大を図ります。	企画政策課	<ul style="list-style-type: none"> 魅力的な返礼品の開拓 クラフトビール お米定期便 ホームタウンパートナー試合観戦チケット等 ・チョイスP a y加盟店の拡大 新規加盟店 64店舗 ・刈谷市へのふるさと納税ができるサイトの拡大 追加サイト 5サイト 	<ul style="list-style-type: none"> ・魅力的な返礼品やチョイスP a y加盟店を追加するとともにふるさと納税ができるサイトを追加することで、ふるさと納税の受入額を前年比で約2倍に増加させることができた。
	②物価高騰対策のほか、新たな財政需要に対応するため、行政サービスの質を維持しながら、必要な財源を確保します。	財務課	<ul style="list-style-type: none"> ・補正予算及び当初予算編成を実施 一般会計補正予算編成回数 9回 	<ul style="list-style-type: none"> ・国県補助金・交付金、基金、市債などを財源として、物価高騰対策など、補正予算による適正な対応及び当初予算編成の実施により、行政サービスの質の維持及び必要な財源を確保することができた。
	③公共施設維持保全計画について、工事の優先順位を十分に精査しコスト削減や費用の平準化を図ります。	施設保全課	<ul style="list-style-type: none"> ・工事の優先順位の精査 ・基金の活用 	<ul style="list-style-type: none"> ・工事の優先順位を精査するとともに、基金を活用するなど、財源の負担軽減を図ることができた。
	④公共施設等の維持管理・更新の総合的な管理を推進する中で、建物の維持保全計画を遂行します。	施設保全課	<ul style="list-style-type: none"> ・劣化度状況等に係る現地調査実施施設数 50施設 ・構造体耐久性調査実施施設数 8棟 	<ul style="list-style-type: none"> ・劣化状況等を的確に把握し、適切に計画に反映することにより、長寿命化を図ることができた。
	⑤公共施設の照明機器のLED化を促進することにより、環境負荷及び維持管理経費の軽減を図ります。	施設保全課	<ul style="list-style-type: none"> ・公共施設の照明機器のLED化 13施設 	<ul style="list-style-type: none"> ・公共施設の照明機器のLED化を促進することで、環境負荷及び維持管理経費の軽減に寄与することができた。

(3) 市民から期待される先進的な市役所づくり

組織目標	取組内容	課等	実績	成果
産学官連携による先進的な施策の推進により持続可能なまちづくりを目指します。	①スマートシティに向けた取組を推進します。	企画政策課	<ul style="list-style-type: none"> ・実証実験の実施 7件 	<ul style="list-style-type: none"> ・民間企業等の持つ技術を活用して行政課題の解決を目指す「課題解決型実証プロジェクト」の他、国や県の制度も活用し、多くの実証実験を行った。

総務部 令和5年度組織重点目標（実績・成果）

(1) 市民から信頼され、満足度の高いサービスを提供する市役所づくり

組織目標	取組内容	課等	実績	成果
災害、犯罪等から市民の安全を確保します。	①火災や地震発生時に来庁者や職員の安全を確保するための消防等訓練を実施します。 ②暴漢等の脅威から来庁者や職員の安全を確保するための防犯講習を実施します。	総務文書課 総務文書課	・避難訓練の実施 ・救急救命講習の実施 2回 31人 ・防犯講習の実施 1回 79人	・想定した出火場所付近の消防設備等を作動させるとともに、屋内消火栓を模擬的に操作し、実践的な避難訓練を実施した。また、消防署員による心肺蘇生の方法などの救急救命講習を実施した。 ・現役警察官を講師に招き、警杖等の防犯器具を使用し、実践的な講習を実施した。
市民への情報提供等により、行政運営の透明性の確保に努めます。	①税制改正等の情報を適切な時期に提供します。 ②市税納付方法（口座振替、コンビニ収納、電子決済アプリ、地方税共通納税システム）やオンライン納税相談等の情報提供を実施します。 ③第三者により入札、契約制度の審議を行い、公平性、透明性を確保します。	税務課 納税課 契約検査課	・情報提供回数 54回 ホームページ 26回 市民だより 16回 あいかり 6回 Yahoo!暮らし 6回 ・情報提供回数 60回 ホームページ 4回 市民だより 25回 キャッチ地域情報 11回 あいかり 13回 X (旧Twitter) 1回 LINE 2回 Yahoo!暮らし 4回 ・入札監視委員会開催数 3回	・ホームページ及び市民だより等を積極的に活用することにより、必要な情報を適切かつ分かりやすい形で、市民に提供することができた。 ・ホームページ上のQ&Aを充実し、利用者にとってわかりやすい情報提供に務めた。また、X (旧Twitter) やLINEを活用し、幅広く周知を行った。 ・納期のお知らせや口座振替、eL-QRを活用した納付方法に関する記事を掲載して納期内納付を促し、収納率向上に務めた。 ・第三者が参加する入札監視委員会を開催し、入札、契約制度の公平性、透明性の向上に努めることができた。

(2) 次代を支える健全財政を維持した市役所づくり

組織目標	取組内容	課等	実績	成果
経費の削減に努め、公平な市税の賦課徴収を行います。	①口座振替、電子決済アプリに加え、地方税共通納税システムの勧奨や、電話、文書による納付催告、自宅訪問などを行い、収納率の向上を図ります。	納税課	・現年度課税分収納率 97.2% ・滞納繰越分収納率 32.5%	・電話、文書による納付催促、自宅訪問など適切な滞納整理により、滞納の早期解消に務めた。 ・物価高騰が続く状況の中で、納税者の生活に配慮しながら、適切な滞納整理に努めた。

(3) 市民から期待される先進的な市役所づくり

組織目標	取組内容	課等	実績	成果
行政事務の効率化及び市民サービスの向上を図ります。	①職員向けの業務改善制度を実施し、業務改善を推進します。	総務文書課	<ul style="list-style-type: none"> 業務改善件数 完了 50件 継続実施 15件 制度改正の実施 	<ul style="list-style-type: none"> 市全体で取り組むべき課題や職員提案、過去の改善を参考とした業務改善に全部署で取り組み、行政事務の効率化及び市民サービスの向上に努めた。また、業務改善のさらなる活性化を図るため制度を改正した。
	②証明書交付手数料等の支払において、キャッシュレス決済及びセミセルフレジを導入します。	税務課	<ul style="list-style-type: none"> キャッシュレス決済端末及び自動釣銭機付きレジの導入 1台 	<ul style="list-style-type: none"> 職員が現金を取り扱う手間がなく、正確かつ迅速な会計処理が可能となり、事務の効率化を図ることができた。 多様な支払い手段を提供することで、市民サービスの向上につながった。
	③土地の評価に係る現地調査の運用をデジタル化することで、事務の効率化を図ります。	税務課	<ul style="list-style-type: none"> タブレット端末の導入 3台 	<ul style="list-style-type: none"> 土地調査や家屋調査にタブレットを導入することで、評価業務の効率化及びペーパーレス化を図ることができた。

(4) 市民参加、協働で問題解決を図る市役所づくり

組織目標	取組内容	課等	実績	成果
男女共同参画社会の実現に努めます。	①附属機関等への女性委員の参加を促進します。	総務文書課	<ul style="list-style-type: none"> 女性委員の割合 32.7% 	<ul style="list-style-type: none"> 各課等へのヒアリングにおいて選出母体となる団体への協力の依頼等を促し、女性委員の参加促進に努めた。

(6) 創造性豊かで、柔軟な発想と行動ができる職員を育てる市役所づくり

組織目標	取組内容	課等	実績	成果
職員の意欲を高め、創造力を発揮しやすい環境づくりに努めます。	①ワーク・ライフ・バランスを推進し、働きやすい職場環境づくりを推進します。	人事課	<ul style="list-style-type: none"> 年次休暇の平均取得日数 令和5年度 16.1日 (令和4年度 14.7日) 	<ul style="list-style-type: none"> 全職員向けにワーク・ライフ・バランスの推進とともに、年次休暇の取得を呼びかける通知を発出し、取得促進に寄与した。
	②不要な業務の廃止など効率的な働き方を推進することで、長時間労働を是正します。	人事課	<ul style="list-style-type: none"> 設定した時間外勤務の上限を超えない所属数の割合 令和5年度 89.5% (令和4年度 81.2%) 	<ul style="list-style-type: none"> 各部署において特定の係や職員に負荷が集中しないよう業務分担を分散するなど、時間外勤務の平準化及び縮減を図り、長時間労働の是正に努めた。

生活安全部 令和5年度組織重点目標（実績・成果）

(1) 市民から信頼され、満足度の高いサービスを提供する市役所づくり

組織目標	取組内容	課等	実績	成果
防災体制の構築を進めます。	①地域の防災活動を支援し、地域防災体制の充実強化を図ります。	危機管理課	<ul style="list-style-type: none"> ・地区の実績に応じた自主防災組織体制の育成強化 ・自主防災会の防災活動への支援 ・自主防災推進会議の開催 	<ul style="list-style-type: none"> ・自主防災会の防災訓練等の支援を行うことで、自主防災会の育成を図ることができた。 ・自主防災会へ補助金を交付し、資器材の配備等を支援することで防災力の強化を図ることができた。 ・自主防災推進会議の開催により、自主防災会同士の横の連携を深め、市全体として地域防災力の強化を図ることができた。
	②消防団の防災活動を支援し、消防力の強化を図るとともに、女性消防団の活動支援を進めます。	危機管理課	<ul style="list-style-type: none"> ・消防団ポンプ自動車及び資器材等の適正な維持管理 ・全国女性消防操法大会の出場 ・消防団活動の広報 	<ul style="list-style-type: none"> ・消防団ポンプ自動車のタイヤ交換を実施した。また、資機材等についても適正な維持管理ができ、消防力の強化を図ることができた。 ・女性消防団の訓練等を支援し、全国女性消防操法大会において準優勝という好結果を得られた。 ・女性消防団の活躍をSNSで発信するなど消防団活動の啓発を図ることができた。
	③災害時に迅速に対応できる体制の整備を図ります。	危機管理課	<ul style="list-style-type: none"> ・職員を対象とした情報伝達等訓練の実施 2回 ・地域内輸送拠点から避難所への物資物流に関する訓練の実施 ・被災状況の情報収集などICTの活用 	<ul style="list-style-type: none"> ・避難所配置職員を対象とした研修の開催及び物資物流訓練の実施により災害時対応の強化を図ることができた。 ・メール返信訓練の実施により、災害時の職員の情報伝達手段等を確認することができた。 ・被災状況を可視化できる情報収集システムの試験運用を行い、有用性を検証することができた。
	④市民の防災意識の高揚を図るとともに、避難支援設備の整備や配備を図ります。	危機管理課	<ul style="list-style-type: none"> ・防災講演会の開催 1回 ・避難所へのマンホールトイレの整備 ・災害時避難所利用におけるエネルギー等の確保 	<ul style="list-style-type: none"> ・防災講演会の開催により、市民の防災意識の高揚を図ることができた。 ・マンホールトイレの整備により、災害時のトイレ不足解消及び衛生的なトイレ環境を確保することができた。 ・LPガスや電気の供給等に関する災害協定を締結し、避難所利用者への安定供給を図ることができた。

組織目標	取組内容	課等	実績	成果
安心安全に暮らせるまちづくりを進めます。	①地域の犯罪及び交通事故抑止のため設備を整備します。	くらし安心課	<ul style="list-style-type: none"> 防犯灯の設置 51基 街頭防犯カメラ設置 23基 横断歩道照明の設置 18基 	<ul style="list-style-type: none"> 防犯及び交通安全に関する設備を整備し、安心安全なまちづくりを推進することができた。
	②防犯・交通安全意識の高場に努めます。	くらし安心課	<ul style="list-style-type: none"> 警察と連携し、商業施設などで防犯及び交通安全に関する啓発活動を実施 交通安全教室の開催 146回 防犯用具購入費補助 606件 	<ul style="list-style-type: none"> 新たに防犯用具購入費補助制度を実施し、地域犯罪の抑止につなげることができた。
	③市民相談体制の充実	くらし安心課	<ul style="list-style-type: none"> オンライン相談 司法書士相談 1回 LINEによる相談予約 消費生活相談 1回 	<ul style="list-style-type: none"> 新たにLINEを活用したオンライン予約を実施し、利便性の向上を図ることができた。

(4)市民参加、協働で問題解決を図る市役所づくり

組織目標	取組内容	課等	実績	成果
市民と行政が連携協働した災害への備えを推進します。	①地域の自主防災組織等で活躍できる人材育成を進めます。	危機管理課	<ul style="list-style-type: none"> 災害ボランティアコーディネーター養成講座の開催 修了者 24人 防災リーダーフォローアップ講座の開催 1回 	<ul style="list-style-type: none"> 講座の実施により、地域で防災活動を行う人材の育成を図るとともに、新たな知識を習得する機会を創出することができた。

市民活動部 令和5年度組織重点目標（実績・成果）

(1) 市民から信頼され、満足度の高いサービスを提供する市役所づくり

組織目標	取組内容	課等	実績	成果
窓口サービスを通じ、市民の満足度を高めます。	①市民が、より利用しやすい窓口サービスを提供します。	市民課	<ul style="list-style-type: none"> ・キャッシュレス決済の導入（富士松支所分含む） キャッシュレス端末 4台 自動釣銭機 4台 キャッシュレス利用率 10.9% （令和5年10月～令和6年3月） 	<ul style="list-style-type: none"> ・キャッシュレス決済の導入により、手数料の支払手段の選択肢が増え、利便性が向上した。
	②マイナンバーカード受付窓口を設置し、市民負担の少ない窓口サービスを提供します。	市民課	<ul style="list-style-type: none"> ・マイナンバーカード専用受付窓口の開設 ・受付番号表示ディスプレイ増設 ・マイナンバーカード関係申請書自動作成システムの導入 申請書作成枚数 8,018枚 （令和5年9月～令和6年3月） 	<ul style="list-style-type: none"> ・マイナンバーカード専用受付窓口の設置により、待ち時間の短縮及びスムーズな手続きが可能となり、市民サービスが向上した。 ・マイナンバーカード関係申請書自動作成システムの導入により、書かない窓口が実現し、市民サービスが向上した。
マイナンバーカードの取得を促進します。	①申請しやすい環境を創出します。	市民課	<ul style="list-style-type: none"> ・出張申請受付の実施 保健センター 2回 福祉施設 1回 	<ul style="list-style-type: none"> ・市民からの出張申請要望への対応に加え、子どもの健診と併せて出張申請を行い、マイナンバーカード申請の機会を創出し、カードの取得促進ができた。
	②交付体制を充実します。	市民課	<ul style="list-style-type: none"> ・土曜日等閉庁時における交付窓口の開設 土・日曜日 20回 時間外 70回 	<ul style="list-style-type: none"> ・マイナンバーカードの受け取り需要の高まりに応じて、柔軟に閉庁時の交付窓口開設日を増設し、カードの取得促進ができた。

(3) 市民から期待される先進的な市役所づくり

組織目標	取組内容	課等	実績	成果
市民が安心してイベント、企画展に参加できる環境づくりを推進します。	①ウィズコロナ、アフターコロナを意識した観光事業の支援を図ります。	文化観光課	<ul style="list-style-type: none"> ・主要観光拠点の利用者数 9,896,000人 	<ul style="list-style-type: none"> 安全対策を施し、桜まつり、わんさか祭り、刈谷アニメcollection等を開催することができた。
	②歴史文化、芸術等に関する施策を推進します。	文化観光課	<ul style="list-style-type: none"> ・水野家ゆかりの市町村との交流関係事業の実施 ・企画展の開催 歴史博物館 3回 美術館 2回 	<ul style="list-style-type: none"> ・水野家ゆかりの市町村との交流事業を実施し、刈谷市の魅力を市内外にPRすることができた。 ・企画展始め各事業を実施した。 ※年間入館者数（企画展含） 歴史博物館 39,624人 郷土資料館 8,858人 美術館 81,729人

(4) 市民参加、協働で問題解決を図る市役所づくり

組織目標	取組内容	課等	実績	成果
性別にかかわらず全ての人々が支えあえるまちづくりを推進します。	①日本女性会議の後継イベントを実施し、市民の男女共同参画に対する意識啓発を図ります。	市民協働課	・ミライク刈谷2023の実施 参加者数 トークショー 327人 映画祭 842人 各種講座 172人	・ミライク刈谷2023を実施し、参加者及び関係者の男女共同参画意識啓発を図ることができた。
自治会活動における役員の負担軽減を図ります。	①自治会活動のDX化や業務効率化に向けて支援します。	市民協働課	・自治会活動のDX化に向けた新たな施策の検討 ・自治会長へ向けた先進事例等の研修会の実施 1回	・自治会がDX化や業務効率化を図った場合に交付する補助金制度を整備した。 ・自治会の取組事例を紹介し、他自治会への横展開を図ることができた。
市民や関係団体と連携して、地方創生を推進します。	①文化財保護団体や文化芸術団体、教育機関等と連携しながら、各種施策を推進します。	文化観光課	・協働事業数 6事業	・各団体と連携を図り、市民が文化芸術に触れる機会を提供することができた。

福祉健康部 令和5年度組織重点目標（実績・成果）

(1) 市民から信頼され、満足度の高いサービスを提供する市役所づくり

組織目標	取組内容	課等	実績	成果
ウイズコロナでの感染症拡大防止を図ります。	①新型コロナウイルスワクチンの住民接種を実施します。	健康推進課	<ul style="list-style-type: none"> 令和5年度総接種回数(延べ) 33,781回(すべて個別医療機関で接種) 	<ul style="list-style-type: none"> 接種を希望する市民に安全かつ円滑にワクチン接種を実施できた。 定期接種化に向けて個別医療機関での接種体制への移行ができた。
障害者、高齢者が地域で安心して暮らすことのできる環境づくりを目指します。	①障害者の生活を地域全体で支える地域生活支援拠点等の安定運営及び機能充実に向けた協議を行います。	福祉総務課	<ul style="list-style-type: none"> 検討部会の開催 3回 	<ul style="list-style-type: none"> 一人暮らし体験利用制度の整備について検討を行った。 専門性の高い人材を育成するため、研修を3回実施した。
	②すぎな作業所を利用者や市民に親しみやすい障害福祉施設として整備します。	福祉総務課	<ul style="list-style-type: none"> 建替え工事の着手 	<ul style="list-style-type: none"> 令和6年度中の完成に向け、各工程を着実に実施した。 定員拡大等による機能強化を図るとともに、建物の高断熱化及び高効率な省エネルギー設備の導入により、エネルギー消費量を大幅に削減する建物（ZEB化）の検討を行った。
	③住民主体の介護予防活動を支援します。	長寿課	<ul style="list-style-type: none"> 地域リハビリ活動支援事業利用団体 6団体 地域サロン活動等補助事業登録団体 28団体 オンライン体操教室登録者数 450人 	<ul style="list-style-type: none"> リハビリテーションの専門職を地域の集まりの場へ派遣し、継続的に運動ができる方法の指導を行った。 住民主体の介護予防活動を行うサロンの育成や支援をし、登録団体を増やすことができた。 地域サロンやいきいきクラブ等の各種団体やみんなではじめる健康づくり教室を始めとした各種講座で、オンライン体操教室の周知、啓発を行い登録者数を増やすことができた。
	④認知症の人やその家族を支える環境づくりを推進します。	長寿課	<ul style="list-style-type: none"> 認知症介護家族交流会延べ参加者数 1,910人 認知症家族支援プログラム延べ参加者数 188人 認知症サポーター養成講座延べ参加者数 12,101人 	<ul style="list-style-type: none"> 認知症高齢者介護者同士がつながる交流会を実施した。 認知症の人とその家族が早期から安定した生活できるよう介護者を対象に講座を開催した。 認知症サポーター養成講座において、認知症に関する正しい知識学ぶ機会を提供し、認知症の方が安心して暮らし続けることができる地域づくりにつなげることができた。

組織目標	取組内容	課等	実績	成果
生活困窮者の自立に向けての支援を行います。	<p>①生活保護受給者に対し、自立支援を行います。</p> <p>②生活困窮者の自立支援を行います。</p> <p>③生活保護受給者に対し医療扶助のオンライン資格確認ができるよう整備します。</p> <p>④生活に困窮し教育に不安を抱える世帯の子どもための学習支援教室を開催します。</p>	<p>生活福祉課</p> <p>生活福祉課</p> <p>生活福祉課</p> <p>生活福祉課</p>	<ul style="list-style-type: none"> 支援者数 72人 就労者数 36人 就労支援による就職率 60% 医療扶助のオンライン資格確認ができるよう整備した。 参加者数 294人 	<ul style="list-style-type: none"> 生活保護受給者に対し就労支援を行い、自立の促進を図ることができた。 生活困窮者自立支援制度の就労支援等により、自立の促進を図ることができた。 医療扶助のオンライン資格確認ができるよう整備できた。 学習支援教室への参加者が倍増し生活困窮世帯の子どもの教育格差を解消することができた。
市民の健康づくりを推進し、健康寿命の延伸を図ります。	①第2次健康日本21かりや計画の最終評価を実施します。	健康推進課	<ul style="list-style-type: none"> 市民や企業等へのアンケートの実施 最終評価報告書の作成 関係部署との調整会議の開催 2回 	<ul style="list-style-type: none"> 健康に関する統計データや健康づくりに関するアンケート調査をもとに、2次計画の最終評価及び3次計画の基礎データを得た。 部会を開催することにより関係部署と課題共有及び連携を図ることができた。
自殺を防止し、市民のこころの健康増進を図ります。	①刈谷市自殺対策計画を評価し、第2次刈谷市自殺対策計画を策定します。	健康推進課	<ul style="list-style-type: none"> 現行計画の最終評価 第2次刈谷市自殺対策計画書の作成 自殺対策計画推進委員会の開催 4回 関係部署との調整会議の開催 4回 	<ul style="list-style-type: none"> 自殺に関する統計データや関係団体等へのヒアリング調査をもとに、現行計画の最終評価及び2次計画の策定を行った。 委員会及び部会を開催することにより、有意義な意見交換や課題共有など図ることができた。

(2) 次代を支える健全財政を維持した市役所づくり

組織目標	取組内容	課等	実績	成果
保険制度の適正な運営に努めます。	<p>①介護人材の確保及び専門性の高い人材の育成を推進します。</p> <p>②ジェネリック医薬品の利用を推進します。</p>	<p>長寿課</p> <p>国保年金課</p>	<ul style="list-style-type: none"> 介護に関する入門的研修の受講人数 20人 介護職員初任者研修の資格取得制度利用者数 16人 主任介護支援専門員研修の資格取得制度利用者数 6人 ジェネリック医薬品利用率 75.7% 	<ul style="list-style-type: none"> これから介護職を目指す人や現在介護現場で働いている介護従事者に対して、研修費用を補助することで、介護人材の確保や育成につなげることができた。 ジェネリック医薬品への切替えにより一定の自己負担額軽減が見込まれる国民健康保険被保険者に対し、ジェネリック医薬品利用差額通知書を送付し啓発することにより、医療費の増加抑制につなげることができた。

組織目標	取組内容	課等	実績	成果
保険制度の適正な運営に努めます。	③レセプト等の点検を強化します。 ④後期高齢者医療保険料の収納率向上を図るため、高齢者に合わせたきめ細やかな対応をします。	国保年金課 国保年金課	・柔道整復等療養費支給申請書の点検を実施 ・普通徴収の収納率 99%	・柔道整復等療養費支給申請書の内容点検を全件実施することで過誤請求を減らし、医療費の適正化を図ることができた。 ・電話催告や訪問等を行い、制度を説明し理解いただいたうえで納付に繋げ、高い収納率を維持することができた。

(4) 市民参加、協働で問題解決を図る市役所づくり

組織目標	取組内容	課等	実績	成果
地域の課題解決のために、市民や企業、各種団体などとの連携を推進します。	①刈谷市障害者自立支援協議会の開催により、障害者を支援するための施策を協議します。 ②高齢者の見守り及び安否確認体制の充実を図ります。 ③ICTを利用した、在宅医療・介護連携を推進します。	福祉総務課 長寿課 長寿課	・協議会の開催 2回 ・部会の開催 17回 ・協定締結事業者数 55事業者 ・「えんjoyネット刈谷」患者登録者数 359人	・協議会や部会を開催することにより、支援機関の連携向上など障害者施策の連携を図ることができた。 ・幅広い業態の事業者に協定締結を呼びかけ、高齢者見守り体制の拡充につなげることができた。 ICTを活用した情報共有システム「えんjoyネット刈谷」の利用促進を図ったことで、地域の医療・介護関係者間の情報共有を支援した。

次世代育成部 令和5年度組織重点目標（実績・成果）

(1) 市民から信頼され、満足度の高いサービスを提供する市役所づくり

組織目標	取組内容	課等	実績	成果
関係機関と連携し子育て支援施策の充実を図ります。	①見守りが必要な児童の早期発見と適正な支援のため、要保護者対策地域協議会の会議を開催します。	子育て推進課	・実務者会議の開催 12回 ・必要に応じたケース検討会議の開催 15回	・関係機関の連携強化により、見守りが必要な児童の早期発見と適正な支援に繋げることができた。
	②こども家庭センターの設置に向け必要な準備を行います。	子育て推進課 子育て支援課	・課題等の整理 ・組織体制等の検討	・令和7年度こども家庭センター設置に向け、組織体制やサポートプラン作成のための必要な検討を行った。
	③第3期子ども・子育て支援事業計画の策定に向けて基礎資料を作成します。	子育て推進課	・子育て支援に関するアンケート調査の実施 未就学児保護者 2000人 小学生保護者 1000人 ・子ども・子育て会議の開催 2回 ・策定部会の開催 2回	・アンケート調査について電子申請を併用する形で実施した。 ・関係部署との調整を行い第3期子ども・子育て支援事業計画を内包することも計画として策定することを決定した。
子どもを安心して生み育てることができるよう、きめ細やかなサービスの提供に努めます。	①夢と学びの科学体験館において、子どもと保護者を対象にしたイベントの内容を充実させます。	子育て推進課	・ちびっこプラネタリウムの開催 28回 観覧者数 1,804人 ・きっずプラネタリウムコンサートの開催 2回 観覧者数 195人 ・クリスマスCDコンサート開催 4回 観覧者数 306人	・SNSやHPなどの広報を積極的に行い、ちびっこプラネタリウムの観覧者数を増やすことが出来た。 ・子ども向けのコンサートは、アンケートで「また是非やってほしい」という声が多数あった。
	②保護者の育児負担の軽減等を図るため、産後ケア事業を推進します。	子育て支援課	・産後ケア利用者 宿泊型 43人(延べ) 総利用日数 169日 日帰り型 28人 (延べ) 総利用日数 46日	・保護者の身体的回復や心理的な安定及び適切な育児技術の習得のための支援を行うことにより、保護者の育児負担の軽減につながった。
	③多胎児養育家庭等の育児負担の軽減を図るため、健診時に育児支援を行うサポーターを派遣します。	子育て支援課	・健診サポーター派遣回数 116回	・健診時の保護者の負担を軽減し、健診を受診しやすい環境を整備した。
	④しげはら園に通う園児等の自立に向けて、一人ひとりの発達に適した支援を行うとともに、保護者の支援を行います。	子育て支援課	・保護者向けの研修会、個別相談会、言語相談等 124回 ・保育所等訪問支援回数 88回	・保護者のニーズに合わせて、研修会や個別相談会を開催し、保護者支援を充実することができた。 ・保育所等訪問支援を実施し、児童や保護者、スタッフに対して指導・助言を行った。
	⑤児童発達支援センター（現しげはら園）の機能を拡充するため、移転・整備を行います。	子育て支援課	・基本設計の実施	・機能拡充及び省エネによりエネルギー消費量を大幅に削減する建物（ZEB化）の検討を行い、基本設計を完了した。

組織目標	取組内容	課等	実績	成果
子どもを安心して生み育てることができるよう、きめ細やかなサービスの提供に努めます。	⑥ 保育園等に通う発達に心配のある園児の自立に向けて、一人ひとりに適した支援を行います。	子ども課	<ul style="list-style-type: none"> ・特別支援教育指導員（学校教育課職員）、保育カウンセラー（臨床心理士）、保育相談支援員（園長経験者2名）の巡回支援 ・認可保育園等36園を巡回 ・支援が必要な園児に対する園における連携支援体制のあり方を決定 	<ul style="list-style-type: none"> ・保育指導の充実及び保護者の子育てに関する不安解消を図ることができた。 ・園児一人ひとりの特性に適した保育を提供する環境を整備することができた。
	⑦ 子育て世代の利便性を高めるため、ICT化・デジタル化を推進します。	子ども課	<ul style="list-style-type: none"> ・公立園25園に園児の登園・降園の管理や園からのお知らせ等を行うためのシステムの導入 	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者及び保育教諭の利便性向上を図ることができた。

(3) 市民から期待される先進的な市役所づくり

組織目標	取組内容	課等	実績	成果
子育て家庭が安心安全な生活を送ることができるよう支援します。	① 子育て中の母親の孤立を防ぎ、心の安定を図るため、家庭に訪問員を派遣します。また、良好な親子関係の構築を促すため、NBO（新生児行動観察）を導入します。	子育て支援課	<ul style="list-style-type: none"> ・必要に応じて訪問員を派遣 445回 ・アセスメント会議開催回数 23回 	<ul style="list-style-type: none"> ・市民ボランティアの訪問員を派遣することで、子育て中の母親の悩み、不安の解消を図ることができた。また、NBO（新生児行動観察）を導入することで、円滑な親子関係の構築を支援することができた。 ・アセスメント会議を定期的に開催し、事例検討や支援方法の検討を行うことで、要支援家庭に対する適切な支援計画を作成することができた。
	② 子育て支援センターを始め、子育て世帯の身近な施設に子育てコンシェルジュを配置し、子育て世帯が多様な子育て支援事業の中から適切な事業を選択できるよう支援します。	子育て支援課	<ul style="list-style-type: none"> ・子育てコンシェルジュの相談等対応件数 2,182件 	<ul style="list-style-type: none"> ・子育てコンシェルジュを身近な施設に配置することで、気軽に相談できる体制を整え、最適な子育て支援サービスの提供につながった。

(6) 創造性豊かで、柔軟な発想と行動ができる職員を育てる市役所づくり

組織目標	取組内容	課等	実績	成果
職員の確保・資質の向上を目指します。	① 放課後児童支援員及び補助員の資質向上を図ります。	子育て推進課	<ul style="list-style-type: none"> ・研修会の開催 3回（資質向上研修及び支援技術向上研修） ・学識者経験者による巡回指導研修 6クラブ 	<ul style="list-style-type: none"> ・研修会等の実施により、支援員及び補助員の資質向上につながった。
	② 保育教諭の研修や研究を積極的に実施し、資質向上を図ります。	子ども課	<ul style="list-style-type: none"> ・保育教諭の研修参加延べ人数 1,604人 	<ul style="list-style-type: none"> ・保育に関する内容を学び、保育教諭の資質向上につながった。

組織目標	取組内容	課等	実績	成果
職員の確保・資質の向上を目指します。	③安全で快適な保育体制を維持するため、保育士・保育教諭の人材確保に努めます。	子ども課	<ul style="list-style-type: none"> ・就職セミナーへの参加及び養成校である大学への訪問回数 4回 ・潜在保育士・教諭のための復職支援研修開催回数 3回 	<ul style="list-style-type: none"> ・セミナー参加者及び訪問大学の学生から17人を採用することができた。 ・復職支援研修の実施者から1人採用することができた。

産業環境部 令和5年度組織重点目標（実績・成果）

(1) 市民から信頼され、満足度の高いサービスを提供する市役所づくり

組織目標	取組内容	課等	実績	成果
事業者ニーズや社会的ニーズを的確に把握し、中小企業等の振興を図ります。	①中小企業が持続的に成長するため、産業イノベーションを推進します。	商工業振興課	<ul style="list-style-type: none"> 人材育成、次世代育成プロジェクトの実施 CoDoものTech 20人 NOWかりや 9人 未来創造たまご塾 61人 コワーキングスペースの運営 利用人数 4,707人（延べ） 	<ul style="list-style-type: none"> 各種プログラムを展開することで、協業や共創によるイノベーション創出の推進に向けた機運を醸成することができた。

(2) 次代を支える健全財政を維持した市役所づくり

組織目標	取組内容	課等	実績	成果
健全財政を維持するため、財源の確保に努めます。	①産業の高度化、高付加価値化に向け、企業集積を高め、拠点性がある工業団地の早期整備に努めます。	企業立地推進室	<ul style="list-style-type: none"> 依佐美2期開発の推進 企業庁用地造成審査会開催依頼 土地売買契約書のとりまとめ 企業用地需要把握 40ha以上 	<ul style="list-style-type: none"> 依佐美2期開発早期着工に向け、用地造成審査会の開催要件の進捗を図った。 地権者同意（金入り）同意書110人分取得。 企業用地需要把握 用地需要 51.8ha 事業計画調整

(3) 市民から期待される先進的な市役所づくり

組織目標	取組内容	課等	実績	成果
将来の市民ニーズや社会的ニーズを予見し、積極的に対応します。	<p>①水管理システムの実証実験を行い、スマート農業への関心を高め、機器の導入を促進します。</p> <p>②スマート農業機器の導入に対して補助を行い、農作業の自動化や省力化を図ります。</p>	<p>農政課</p> <p>農政課</p>	<ul style="list-style-type: none"> 実証実験の報告会の開催 スマート農業機器補助件数 0件 	<ul style="list-style-type: none"> 実証実験における費用対効果等を農業関係者に報告し、スマート農業への関心を高めることができた。 対象者に補助制度を周知したが、年度中の機器導入には至らなかった。
生活環境が良好に保たれ、環境負荷の少ない持続可能なまちづくりを推進します。	<p>①都市や産業の活力を維持・発展させながら、環境と調和した低炭素な環境都市の実現を目的とした「環境都市アクションプラン」の改定に向けた取組を推進します。</p> <p>②SDGsが掲げる持続可能で近代的なエネルギーの確保、地産地消による地域振興及び脱炭素化を図る取組を推進します。</p>	<p>環境推進課</p> <p>環境推進課</p>	<ul style="list-style-type: none"> 環境都市アクションプラン改定版素案の作成 環境都市アクションプラン推進会議の開催 2回 パブリックコメントの実施 環境都市アクションプラン〔令和6年改定版〕を策定 事業用脱炭素促進設備導入費補助制度の交付件数 15件 J-クレジット制度へCO₂削減プロジェクト「かりやカーボンニュートラルバンク」を登録 	<ul style="list-style-type: none"> アクションプラン推進会議の意見を聴取しながら、パブリックコメントを実施し、環境都市アクションプラン〔令和6年改定版〕を策定した。 CO₂削減効果は232.71t-CO₂が見込まれる。 「かりやカーボンニュートラルバンク」の登録に伴い、関係者と連携してエネファーム導入者への加入促進を図った。

組織目標	取組内容	課等	実績	成果
3Rを推進します。	①プラスチックごみの再商品化を推進します。 ②リサイクルに関する啓発活動を行います。	ごみ減量推進課 ごみ減量推進課	・プラスチック使用製品の再商品化の方針を決定 ・啓発活動の実施へ向け、関係部署へのニーズのヒアリングを実施	・再商品化のための各処理ルートを具体的に検討し、方針を定めた。 ・啓発活動の実施に向けた調整をすることができた。

建設部 令和5年度組織重点目標（実績・成果）

(1) 市民から信頼され、満足度の高いサービスを提供する市役所づくり

組織目標	取組内容	課等	実績	成果
安心・安全で快適な生活空間づくりを推進します。	①歩行者が安心して通行できる歩行空間を整備します。	道路建設課	・市道の歩道設置、改良 3路線	・歩行者が安心して通行できる歩行空間の整備を行うことができた。
	②渋滞解消のための道路整備を推進します。	道路建設課	・市道の新設改良 2路線	・渋滞解消のための道路整備を推進することができた。
	③健全な道路の維持・保全に努めます。	土木管理課	・道路維持管理支援システムの車載器設置車両数 3台	・情報の取集、共有及びその対策を迅速にし、安全で円滑な交通を確保することができた。
	④事業推進に向け、不動産の取得、処分、貸借及び交換に努めます。	用地対策課	・不動産評価審議会への諮問 4回	・審議会を通じて、適正な価格を決定し、事業用地の取得等、事業を推進することができた。
災害に強いまちづくりを推進します。	①大規模地震が発生した時に、避難路及び物資の輸送ルートを確認します。	道路建設課	・橋りょうの耐震補強対策 1橋	・避難路にかかる橋りょうの耐震化を行い、安全性を高めることができた。
	②住宅等の地震対策の普及に努め、耐震改修を促進します。	建築課	・木造住宅等耐震改修補助件数 40件 ・ブロック塀撤去補助件数 38件 ・耐震啓発ローラー作戦等の実施 2回	・予定した周知活動を実施し、木造住宅耐震改修・取壊しやブロック塀撤去補助の申請につなげることができた。
	③市民の集まる機会を生かした地震対策の啓発を行います。	建築課	・わんさか祭りなどでの耐震改修工法の紹介 4回	・わんさか祭りなど4回の啓発活動を行うことができた。

(2) 次代を支える健全財政を維持した市役所づくり

組織目標	取組内容	課等	実績	成果
健全財政を維持するため、多角的な財源確保に努め、計画的に事業を推進します。	①国庫補助・県費補助を積極的に活用します。	土木管理課 道路建設課 建築課	・補助事業採択件数 14件	・関連機関と協議した結果、国庫補助・県費補助事業として採択された。
	②橋りょう長寿命化計画に基づいた維持保全を図ります。	土木管理課	・橋りょう点検 90橋 ・橋りょう補修 9橋	・橋りょうを健全な状態に保ち、安全で円滑な交通を確保することができた。

(3) 市民から期待される先進的な市役所づくり

組織目標	取組内容	課等	実績	成果
将来に向けた刈谷市の交通環境の整備を図ります。	①国及び県に対する要望活動を行い、名古屋三河道路等の幹線道路の整備を促進します。	道路建設課	・要望会の実施 10回	・国及び県に対する要望活動を行うことで幹線道路の整備促進及び実現に向けた取組の推進に寄与することができた。

(4) 市民参加、協働で問題解決を図る市役所づくり

組織目標	取組内容	課等	実績	成果
ボランティア制度の確立を図ります。	①各自治会と連携し、地区清掃を実施します。 ②地区防災会等との連携や市民の集まる機会を生かし、無料耐震診断、耐震改修の実施の啓発を行います。	土木管理課 建築課	・側溝清掃の実施地区 22地区 ・地区団体等との連携による耐震啓発の実施 2回	・各自治会と連携し、22地区で地区清掃を実施することができた。 ・地区団体との連携を取りながら啓発活動を行い、事業推進をすることができた。

都市政策部 令和5年度組織重点目標（実績・成果）

(1) 市民から信頼され、満足度の高いサービスを提供する市役所づくり

組織目標	取組内容	課等	実績	成果
安全安心で快適な生活空間づくりを推進します。	①土地区画整理事業を推進し、良好な住環境を整備します。	市街地整備課	・小垣江駅東部 物件移転交渉 2件 ・野田北部 物件移転交渉 2件	・合意形成に向けて交渉を重ね、小垣江駅東部1件、野田北部1件の移転が完了した。
民間活力の導入により、市民サービスの向上に努めます。	①指定管理者制度を活用し、刈谷駅北地区地域交流施設をいかしたイベントを開催します。	まちづくり推進課	・イベント回数 16回	・刈谷駅周辺のまちのにぎわい創出と地域の連携及び交流の促進に寄与することができた。

(2) 次代を支える健全財政を維持した市役所づくり

組織目標	取組内容	課等	実績	成果
多角的な財源確保に努め、計画的に事業を推進します。	①「かりまる」に広告の掲載や、バス車内のサイネージ等による広告収入を確保します。	都市交通課	・広告掲載件数 90件	・継続的な広告収入を確保することができた。
	②社会資本整備総合交付金等の活用に努めます。	まちづくり推進課 都市交通課 市街地整備課	・交付金等活用件数 6件	・交付金を活用し、財源負担の軽減を図りつつ各種事業を実施することができた。

(3) 市民から期待される先進的な市役所づくり

組織目標	取組内容	課等	実績	成果
やすらぎと潤いのある良好な住環境を整備し、持続可能なまちづくりを推進します。	①市内への定住の促進と活発な産業活動を支えるため、新市街地の創出に取り組みます。	市街地整備課	・関係機関等との調整 2回 小垣江北部地区（住居系）	・自治会との調整により、地区の意向を確認することができた。
		まちづくり推進課	・関係機関等との調整 5回 依佐美地区（産業系）	・関係機関調整により、地区計画の策定方針を定めた。
	②刈谷駅周辺における民間再開発の促進とともに、一体的な市街地整備の推進を図ります。	市街地整備課	・関係機関等との調整会議の開催 8回 ・再開発に関する重点地区の意向確認 13回	・民間再開発の事業着手に向けた各種調整を図ることができた。 ・重点地区の権利者へ、民間再開発の補助制度説明やモデルプランを提示し、意識醸成を図ることができた。

組織目標	取組内容	課等	実績	成果
やすらぎと潤いのある良好な住環境を整備し、持続可能なまちづくりを推進します。	③刈谷市駅周辺における民間再開発の促進とともに、一体的な市街地整備の推進を図ります。	市街地整備課	・関係機関等との調整会議の開催 17回	・地元まちづくり組織と打合せを行い、民間再開発の事業着手に向けた各種調整を図るとともに、民間再開発と一体となった駅前広場整備の検討を進めることができた。
	④計画策定後の社会情勢等の変化に伴う様々な課題に対応するため、立地適正化計画の見直しを行います。	都市交通課 まちづくり推進課	・都市計画道路新栄線に関する西三河都市計画道路の変更 ・立地適正化計画の改定策定委員会 2回 関係部署との調整会議 3回	・都市計画道路の変更ができた。 ・各会議において検討を進め、計画の基本方針と誘導区域、誘導施策など素案を作成した。
	⑤刈谷駅周辺における公共空間の活用に取り組みます。	まちづくり推進課	・官民連携による公共空間の活用に向けた関係団体との調整 14回 ・公共空間を活用した実証実験の実施 10回	・関係団体と官民連携のまちづくり活動に向けた協議や情報の共有を行うことができた。 ・まちづくりの担い手の育成と公共空間の活用を図ることができた。
将来に向けた刈谷市の交通環境の整備を図ります。	①本市が目指す将来都市像の実現に向けた総合交通体系の展開を図ります。	都市交通課	・総合交通体系に関する協議 都市交通協議会の開催 5回	・幅広い視点から意見をいただき、地域公共交通計画の策定、デマンド交通「チョイソコかりや」の実証実験の実施につなげた。
	② J R 刈谷駅の安全性確保、利便性の向上を図ります。	都市交通課	・ J R 刈谷駅改良に対する J R 東海への補助	・下り線ホームの一部拡幅や線路の切換を行い、事業の進捗を図ることができた。
	③市民の移動の利便性を向上するために、「かりまる」を含めた公共交通体系の見直しを検討します。	都市交通課	・地域公共交通計画の策定 公共交通専門部会の開催 2回 関係部署との調整会議 2回	・地域公共交通計画を策定し、持続可能な公共交通体系の構築に向けた方針や施策を定めることができた。
	④市民の外出機会の創出及び「かりまる」の利用促進を図るため、実証実験及びイベントや啓発を実施します。	都市交通課	・デマンド交通導入に向けた実証実験のひと月あたりの利用者数 252人/月 ・アプリを活用した利用促進イベントの実施 3回 ・イベントにおける啓発ブースの出展 2回	・会員数、利用者数は増加しており、ほぼ毎日利用されている。 ・民間事業者等と連携したイベントを開催することで、市民の公共交通へ触れる機会を創出し、利用促進を図ることができた。

(4) 市民参加、協働で問題解決を図る市役所づくり

組織目標	取組内容	課等	実績	成果
<p>まちづくり施策の推進において、住民意思の反映機会を拡充します。</p>	<p>①地域住民や事業者等が参加できるワークショップ等を開催します。</p> <p>②「かりまる」を含めた公共交通の利便性向上のため、市民参加による路線の見直しの検討などを行います。</p>	<p>まちづくり推進課</p> <p>都市交通課</p>	<p>・ワークショップ等の活動回数 26回</p> <p>・公共交通に関する意見交換会の実施 6回</p> <p>・チョイソコかりやに関する地区との意見交換 13回</p>	<p>・まちづくりの担い手の発掘や育成、地域主体のまちづくり活動を促進することができた。</p> <p>・「公共交通に関する意見交換会」を各中学校区で実施し、市民やバス利用者等の意見を踏まえたバス路線の再編を検討した。</p> <p>・デマンド交通の停留所設置や利用促進策について、地域と意見交換を重ね、運行につなげた。</p>

都市公園部 令和5年度組織重点目標（実績・成果）

(1) 市民から信頼され、満足度の高いサービスを提供する市役所づくり

組織目標	取組内容	課等	実績	成果
民間活力の導入により、市民サービスの向上に努めます。	① 指定管理者制度を活用し、公園施設をいかしたイベントや教室を開催します。	公園緑地課	・ イベント回数 30回 ・ 教室参加人数 2,482人	・ 公園施設における民間のアイデアをいかしたイベントや教室を開催することで、市民の満足度を高めるサービスの提供を行った。
	② Park-PFI制度を活用した、公園の施設整備を推進します。	公園整備課	・ ミササガパークにベーカリーカフェ（民間施設）をはじめ、公園管理事務所、デイキャンプ施設、イベントステージなどを設置した。	・ 民間の資金と創意工夫を取り入れ、更なる施設の充実と利便性の向上を図ることにより、公園の魅力が向上し、新たなにぎわいを創出することができた。
	③ スマートシティに向けた取組により、公園利用者へのサービス向上に努めます。	公園整備課	・ 刈谷ハイウェイオアシスにおいて、駐車場混雑緩和実証実験を実施した。	・ WEBや看板により混雑情報を発信することで、空いている駐車場への円滑な誘導に一定の効果があることが確認できた。

(2) 次代を支える健全財政を維持した市役所づくり

組織目標	取組内容	課等	実績	成果
多角的な財源確保に努め、計画的に事業を推進します。	① 社会資本整備総合交付金等の活用を努めます。	公園緑地課 公園整備課	・ 交付金等活用件数 5件	・ 交付金等を活用し、計画的に都市公園施設の整備、更新を実施できた。
	② 公園施設長寿命化計画に基づき、施設の更新・修繕を計画的に行います。	公園緑地課	・ 施設更新をした公園数 10公園 ・ 施設修繕をした公園数 51公園	・ 公園の安全性、美観性が向上し、市民の憩いの場として、安心・安全で快適な都市公園を提供することができた。

(3) 市民から期待される先進的な市役所づくり

組織目標	取組内容	課等	実績	成果
やすらぎと潤いのある良好な住環境を整備し、持続可能なまちづくりを推進します。	① トイレの洋式化や老朽化したベンチの取り替えを行い、安全快適な公園をつくります。	公園緑地課	・ トイレ改修箇所数 5箇所 ・ ベンチ更新基数 61基	・ 公園の安全性、利便性が向上し、市民の憩いの場として、安心・安全で快適な都市公園を提供することができた。
	② 本市の魅力を発信する5つの公園を対象とした魅力あふれる公園づくり構想の実現を目指し、事業化に向けた取組を推進します。	公園整備課	・ 推進委員会の開催 3回	・ 有識者などで構成する推進委員会において、多様な意見を取り入れながらロードマップの策定に向けた検討を進めることができた。
	③ 近隣公園にウォーキングコースを設置し、市民の健康的な生活を確保します。	公園整備課	・ 日高公園にウォーキングコースを設置した。	・ 従来の子どもの遊び場としての利用だけでなく、健康づくりの場として活用することが可能となった。

(4) 市民参加、協働で問題解決を図る市役所づくり

組織目標	取組内容	課等	実績	成果
市民や地区と連携し、市内の緑化を推進します。	①緑の募金を活用し、地区が自主的に行う地域の緑化活動を支援します。	公園緑地課	・実施地区数 21地区	・集めた募金を地区が自ら緑化を希望する場所に活用することで、緑化意識の醸成とともに市内全体の緑化につながった。
まちづくり施策の推進において、住民意思の反映機会を拡充します。	①街区公園の整備計画を、地域住民の参加により策定します。	公園整備課	・ワークショップの活動回数 4回	・地域住民の意見を反映した神田公園の整備計画を策定することができた。

水資源部 令和5年度組織重点目標（実績・成果）

(1) 市民から信頼され、満足度の高いサービスを提供する市役所づくり

組織目標	取組内容	課等	実績	成果
災害への備え及び災害発生時の対応力の向上を図ります。	①水道施設の耐震化を進めます。	水道課	<ul style="list-style-type: none"> 重要給水施設（47施設）への管路耐震化 3箇所 配水池の耐震化 1箇所（令和6年度完了予定） 	<ul style="list-style-type: none"> 重要給水施設管路及び配水池の耐震化を促進し、災害時への備えを強化することができた。
	②災害発生時における飲料水供給に備えます。	水道課	<ul style="list-style-type: none"> 施設管理委託業者と合同訓練の実施 3回 給水車や緊急時に使用する資機材の操作訓練の実施 3回 	<ul style="list-style-type: none"> 機械や設備の操作訓練を合同で実施し、災害時における適切な対応を再確認することができた。 水道組合と合同で資機材の操作訓練を実施し、手順を再確認することができた。
	③災害に備えて下水道施設の早期復旧への対応力向上を図ります。	下水道課	<ul style="list-style-type: none"> マンホールポンプ操作訓練の実施 1回 	<ul style="list-style-type: none"> 非常時におけるマンホールポンプ操作の対応能力を向上させることができた。
	④浸水被害の解消を図るため、草野池護岸及び雨水排水施設を整備・改修します。	雨水対策課	<ul style="list-style-type: none"> 護岸工 86m 雨水ポンプ場の設備更新 2箇所 	<ul style="list-style-type: none"> 調整池と草野池の仕切堤防の護岸工事を行った。 雨水排水施設において計画的に整備・更新を進め、排水ポンプ等の適切な維持管理に努めた。
	⑤災害に強いまちづくりを推進するため雨水貯留浸透施設設置補助事業の利用の促進を図ります。	雨水対策課	<ul style="list-style-type: none"> 雨水貯留浸透施設設置補助件数 6件 市民等が利用しやすい補助制度とするための要綱改正 	<ul style="list-style-type: none"> 市民の協力により、雨水の流出量の抑制が強化されたことで、治水の安全度の向上を図ることができた。 補助金の申請期限の見直しを行うことで、より利用しやすい制度とすることができた。
	⑥災害時の水防活動に備え、昭和55年以前の旧建築基準で建てられた水防倉庫を改築します。	雨水対策課	<ul style="list-style-type: none"> 水防倉庫の建替 2箇所 	<ul style="list-style-type: none"> 水防倉庫を建替することで、水防力の向上を図ることができた。
安心・安全で快適な生活空間づくりを推進します。	①地域の実情に合わせて効率的に汚水管を整備し、公共用水域の水質改善や保全を図ります。	下水道課	<ul style="list-style-type: none"> 汚水管整備 0.6km 	<ul style="list-style-type: none"> 下水道（汚水）の整備により、下水道を使用できる区域が増加した。
	②小中学生を対象とした下水道ポスターの募集と入賞作品の展示を通じて普及啓発を行います。	下水道課	<ul style="list-style-type: none"> ポスターコンクール実施 1回 応募者数 481人 入賞作品の展示 6会場 	<ul style="list-style-type: none"> ポスターを描いたり見たりしてもらうことで、下水道の役割を考える機会を提供できた。
	③市民の集まる機会を生かし、水道水の安全性や下水道の重要性、総合治水対策の啓発を行います。	水道課 下水道課 雨水対策課	<ul style="list-style-type: none"> 市民に対する啓発活動 10回 	<ul style="list-style-type: none"> 出前講座で水道事業等について啓発することで、市民意識を向上させることができた。 わんさか祭りで多くの市民に対し、水道事業等についてPRすることが出来た。

組織目標	取組内容	課等	実績	成果
安心・安全で快適な生活空間づくりを推進します。	④公共下水道事業への理解を深めるとともに接続を促すため、戸別訪問などを実施します。	下水道課	・戸別訪問の実施 47軒	・下水道の仕組みや役割について個々に説明をすることで、下水道接続の促進をすることができた。

(2) 次代を支える健全財政を維持した市役所づくり

組織目標	取組内容	課等	実績	成果
公共料金等収納の向上や国・県の補助制度を積極的に活用することで財源の確保を図ります。	①民間事業者による業務運営により、滞納者に対する戸別訪問などを実施することで収納率の向上に努めます。 ②納入期限の周知を図ることで受益者負担金の収納率の向上に努めます。 ③関連機関と協議し、補助制度を活用することにより安定的な事業運営を図ります。	水道課 下水道課 下水道課 雨水対策課	・滞納繰越分収納率 99.1% ・負担金収納率 97.9% ・補助活用件数 13件	・滞納者を早期に把握し、速やかに対応することで目標値を達成することができた。 ・納入期限の周知を図ることで負担金収納率の目標値を上回ることができた。 ・補助制度を活用し、下水道の整備や長寿命化などの事業を推進できた。 ・補助制度を活用し、河川施設や下水道施設などの整備や長寿命化などの事業を推進できた。
将来にわたっての施設の適正な管理と、安定したサービスの提供を図ります。	①ストックマネジメント計画に基づき、老朽化した污水管や雨水ポンプ場の改修を図り、下水道施設の延命化を図ります。 ②水道事業ビジョン及び経営戦略に基づき安定した水道水を供給するため、施設の老朽化対策を図ります。 ③上下水道事業のビジョン及び経営戦略に基づき、経営の健全化や効率的な事業運営に努めます。	下水道課 雨水対策課 水道課 水道課 下水道課	・管渠改修延長 1.1km ・人孔蓋改修数 165箇所 ・管路点検延長 8km ・排水ポンプ等の設備の更新（令和6年度完了予定）2箇所 ・老朽管対策延長 0.9km ・経営戦略等のモニタリング（進捗管理）及び検証を行った。 ・事業の適正かつ効率的な経営を図るため、刈谷市水道事業及び下水道事業審議会条例を制定した。	・計画に基づき、工事発注を行い、長寿命化を進めることができた。 ・順次更新を進めており、施設の長寿命化が図れた。 ・漏水発生路線の布設替えを行うことで、水道水の安定供給に寄与することができた。 ・経営戦略等について、計画と令和4年度決算値との比較検証を行った。

(6) 創造性豊かで、柔軟な発想と行動ができる職員を育てる市役所づくり

組織目標	取組内容	課等	実績	成果
知識の向上と新たな技術・手法を積極的に活用できる経営感覚あふれる職員を育成します。	①自主的な研修参加を支援するとともに、国、県等の実施する研修会などに積極的に参加します。	水道課 下水道課 雨水対策課	・研修参加人数 118人	・Web研修についても積極的に参加し、今後の効果的かつ効率的な事業の推進に必要な知識と技能を習得することができた。

教育部 令和5年度組織重点目標（実績・成果）

(1) 市民から信頼され、満足度の高いサービスを提供する市役所づくり

組織目標	取組内容	課等	実績	成果
より安心して学校生活を過ごせるよう児童生徒の教育環境の充実を図ります。	①学校施設や設備の整備、改修等を計画的に進めます。	教育総務課	<ul style="list-style-type: none"> ・中学校体育館武道場空調設備設置工事の完了 6校 ・富士松東小学校大規模改修工事の完了 ・住吉小学校擁壁改修工事の実施 進捗率50% ・富士松南小学校体育館改築工事の完了 ・雁が音中学校南舎大規模改修工事の実施 進捗率50% 	<ul style="list-style-type: none"> ・予定どおり工事を完了し、教育環境の向上及び避難所機能の強化を図ることができた。実施中の工事についても予定どおり計画的に進めることができた。
子どもの夢や目標等を育む取組を推進します。	①児童生徒へ多様な体験機会を提供します。 ②夢が広がる未来応援事業を実施します。 ③ホームタウンパートナーチームと連携した活動を実施します。	学校教育課 生涯学習課 学校教育課 スポーツ課 スポーツ課	<ul style="list-style-type: none"> ・観劇会、生活創意工夫展、スクールコンサートなどを開催 ・各校で地域体験を開催 ・夢が広がる未来応援講演会の開催 1回 ・親子スポーツ教室の開催 5回 ・刈谷キラキラ教室の開催 10回 	<ul style="list-style-type: none"> ・児童生徒が科学や芸術など多様な体験をすることにより、豊かな感性を培い、知識を身につけることができた。 ・中学生が将来に対する夢や目標を持つきっかけを提供することができた。 ・パートナーチームとの協働により、するスポーツとみるスポーツの魅力を親子で体験する機会や、全国や世界で活躍する選手やチームと触れ合う機会を提供することができた。

(3) 市民から期待される先進的な市役所づくり

組織目標	取組内容	課等	実績	成果
ICTを活用した教育環境の充実を図ります。	①ICTの利活用を推進します。	学校教育課	<ul style="list-style-type: none"> ・電子黒板、大型提示装置、タブレットを授業で効果的に活用 ・自宅で活用できるオンラインドリル教材等の利用促進 ・情報教育アドバイザーの配置 3名 	<ul style="list-style-type: none"> ・電子黒板やタブレット等を授業で活用することで、児童生徒の情報活用能力の育成等、教育の質の向上を図ることができた。
利用者サービスのオンライン化を推進します。	①電子図書館システムの導入・利用促進を図ります。 ②市民休暇村の予約方法を再検討します。	生涯学習課 生涯学習課	<ul style="list-style-type: none"> ・電子図書館システムの構築 ・電子図書 の 配備 1,992冊 ・市民休暇村の宿泊予約にウェブ予約を追加するとともに、抽選制も導入した。 	<ul style="list-style-type: none"> ・図書館に足を運ばなくても、本に親しむことができる環境を整え、利便性の向上を図ることができた。 ・24時間予約を受け付けることができ、利便性が向上した。また、抽選制を導入したことで、申込者の機会均等を図り、公平性を向上させることができた。

組織目標	取組内容	課等	実績	成果
利用者サービスのオンライン化を推進します。	③スポーツ開放におけるWEB予約方法の改善を図ります。	スポーツ課	・スポーツ開放の先着順予約期間を5日間延長	・スポーツ開放のWEB予約における予約期間を拡大し、利便性の向上を図ることができた。

(4) 市民参加、協働で問題解決を図る市役所づくり

組織目標	取組内容	課等	実績	成果
アジア大会開催に向けた取組を推進します。	①アジア大会の開催準備を計画的に進めます。 ②スポーツ施設の改修を計画的に進めます。	スポーツ課 スポーツ課	・アジア・アジアパラ競技大会推進係の新設 ・ウィングアリーナ刈谷メインアリーナ等天井改修設計の完了 ・ウェーブスタジアム刈谷等バリアフリー改修工事の完了	・アジア・アジアパラ競技大会の推進に向けて組織体制の強化を図ることができた。 ・予定どおり改修設計及び改修工事を完了し、アジア・アジアパラ競技大会への準備を進めることができた。